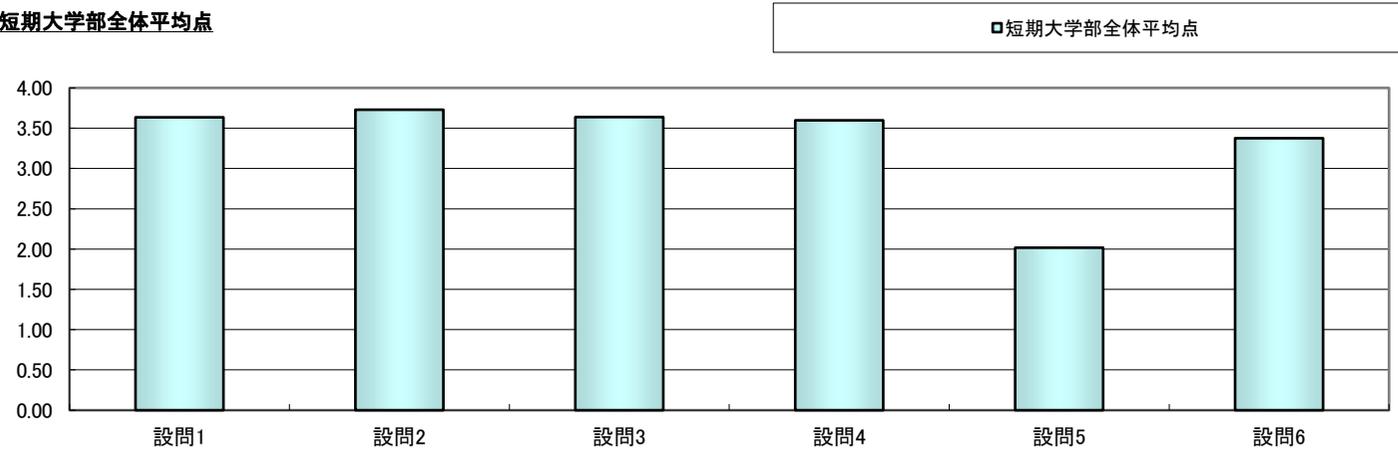


集計	短期大学部
----	-------

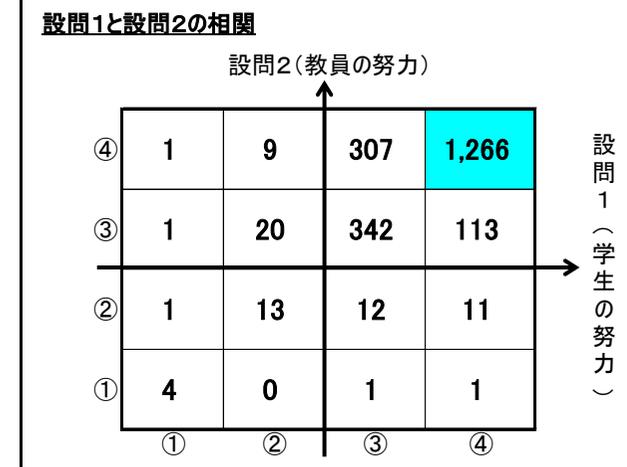
履修人数	2,708
回答者数	2,102

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.64	1,391	662	42	7	0	2,102
			66.2	31.5	2.0	0.3		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.73	1,583	476	37	6	0	2,102
			75.3	22.6	1.8	0.3		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.64	1,446	564	80	12	0	2,102
			68.8	26.8	3.8	0.6		
4	学修環境(通信環境や受講環境への配慮)は適切に保たれていましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.60	1,348	676	65	13	0	2,102
			64.1	32.2	3.1	0.6		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	2.02	106	360	1,100	536	0	2,102
			5.0	17.1	52.3	25.5		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.38	917	1,067	109	9	0	2,102
			43.6	50.8	5.2	0.4		

短期大学部全体平均点



設問1と設問2の相関



区分	短期大学部
----	-------

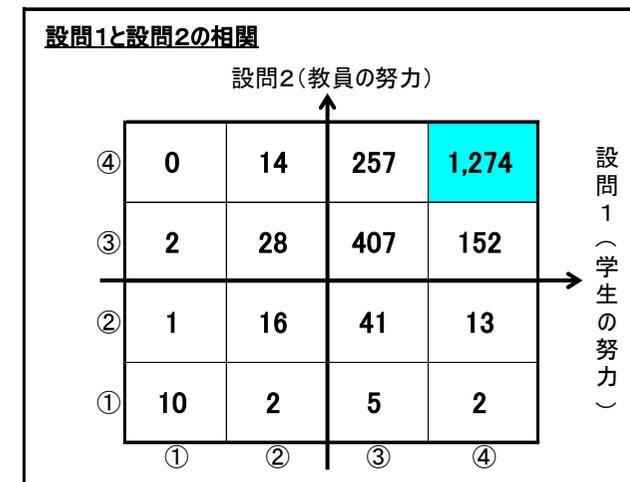
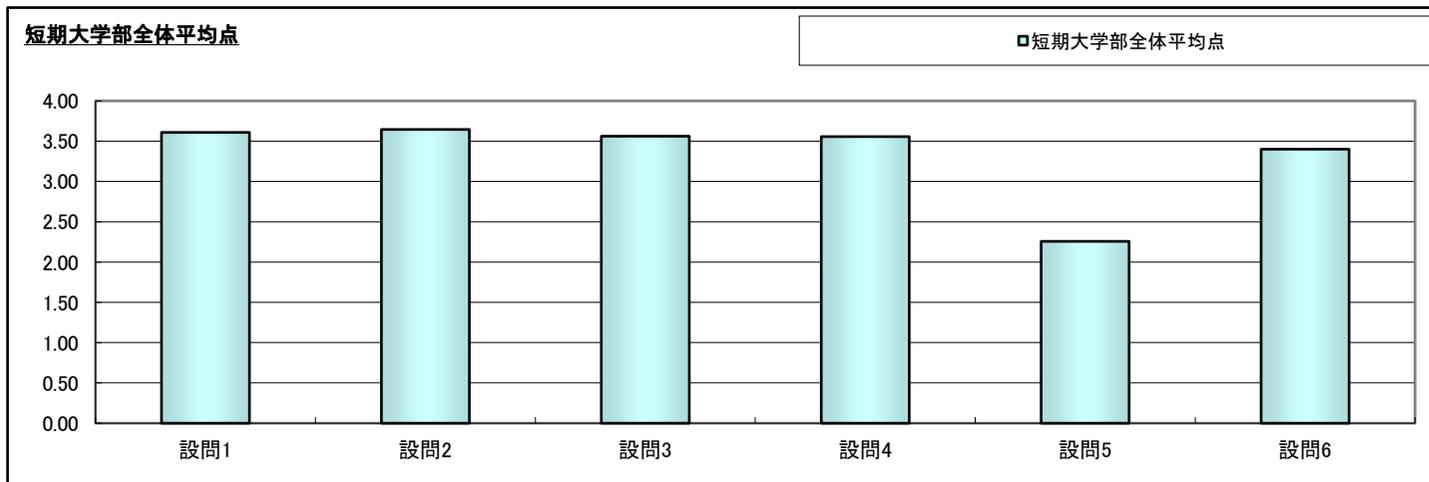
改善計画等

すべての設問の平均値において、昨年度の同学期（2019年度1学期）と比較したところ、若干の上昇がみられているがほとんど変化はない。とくに設問1～3に関しては、今年度も「④そう思う」の回答が65%以上を占めており、また、設問1と設問2の相関においては96.5%（=2028/2102）が第1象限にあるところから、学生と教員が相互に努力して授業を展開していたことがうかがえる。設問4に関しては、昨年度は対面授業での学修環境「私語に対する注意や安全面への配慮」だったのに対し、今年度はオンライン授業の「通信環境や受講環境への配慮」という設問に変更されている。結果は、昨年度の平均値は3.61に対し、今年度は3.60であり、①から④の回答数の比率もほとんど変わらなかった。「④そう思う」と「③ややそう思う」の回答数が96.3%であったため、オンラインで授業での学修環境についても、対面授業と同等であったと考えられ、大きな問題はなかったと考えられる。設問5に関しては、昨年度と比較して平均値は若干上昇している。「①30分未満」が減少し、「②30分から2時間未満」が増やしている。科目当たりの授業外の学修時間は1～2時間を目標としているため、良い方向に進んでいるとは思いますが、1/4は30分未満であり、改善を促していきたい。設問6に関しても、昨年度と比較して若干上昇しているがほとんど差はない。ただし、他の設問と比較して平均値がやや低くなっているのは、「④そう思う」の割合が低くなっているせいである。この理由が、実際に達成されていないのか、昨年度の改善計画にあるようにシラバスの周知が進んでいないのかはこのアンケートだけでは判断できないが、少なくともシラバスの周知が徹底されているとは言えないため、改善を進めていきたい。また、このアンケートの回答率だが、 $2102/2078=77.6\%$ であり、例年の1学期としては低い水準になっている（2018前期91.3%、2019 1学期91.6%）。オンライン授業の影響かもしれないが、正確なデータを得るため学生だけでなく教員へも注意を促していきたい。なお、学科別のデータも示されているが、本短大はほとんどの科目が両学科共通科目であるため、ほぼ同一の科目についてのアンケート結果となっている。設問ごとの平均値については商学科が高く、経営情報学科が低い傾向にあり、とくに設問5の経営情報学科は低くなっているが(商2.03、経営情報学科1.95)、ほとんど同一であり、特筆すべき点は見られなかった。

集計	短期大学部
----	-------

履修人数	2,723
回答者数	2,224

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.61	1,441	710	60	13	0	2,224
			64.8	31.9	2.7	0.6		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.65	1,545	589	71	19	0	2,224
			69.5	26.5	3.2	0.9		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.56	1,428	644	126	26	0	2,224
			64.2	29.0	5.7	1.2		
4	学修環境(通信環境や受講環境への配慮)は適切に保たれていましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.56	1,355	768	86	15	0	2,224
			60.9	34.5	3.9	0.7		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	2.26	181	549	1,155	339	0	2,224
			8.1	24.7	51.9	15.2		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.40	1,030	1,073	104	17	0	2,224
			46.3	48.2	4.7	0.8		



区分	短期大学部
----	-------

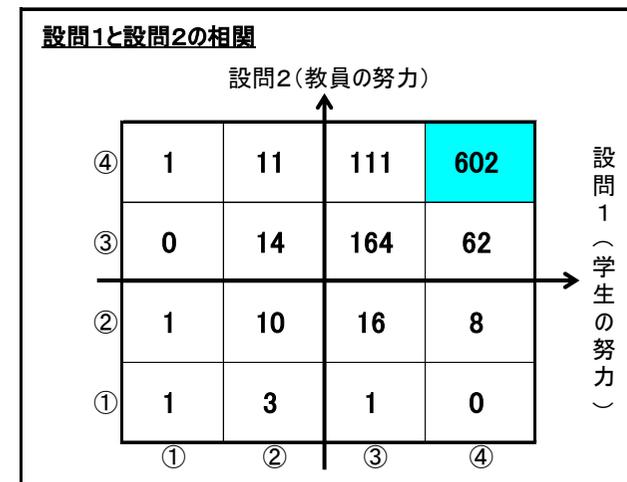
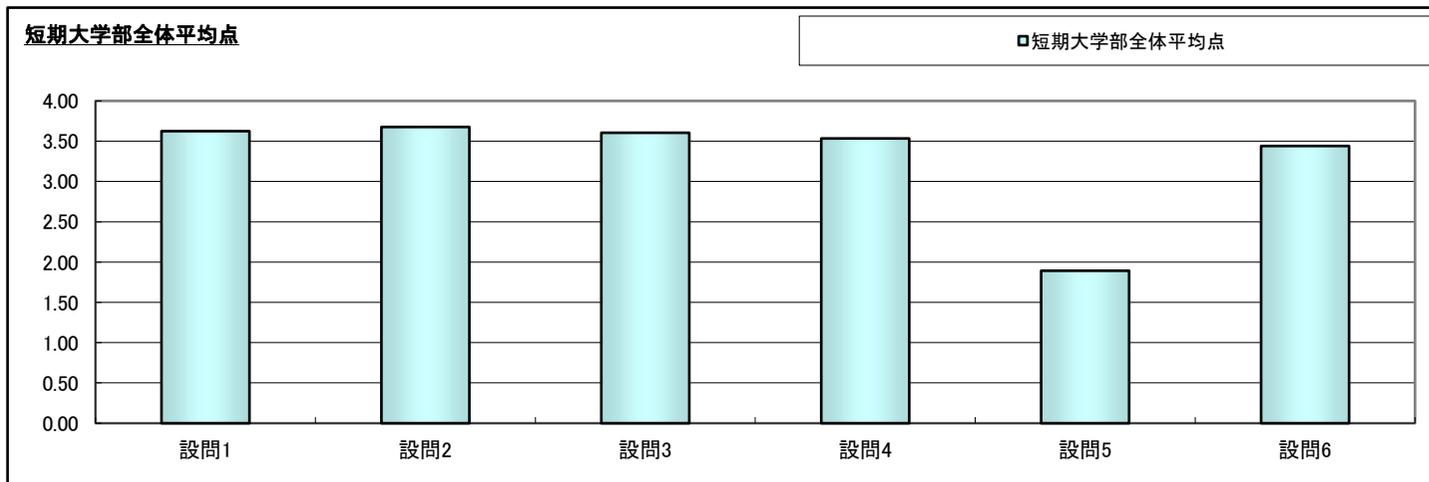
改善計画等

すべての設問の平均値において、昨年度の同学期（2019年度2学期）と比較したところ、1学期と同様に若干の上昇がみられているがほとんど変化はない。設問1と設問2の相関においては94.0%（=2090/2224）が第1象限にあるところから、学生と教員が相互に努力して授業を展開していたことがうかがえる。ただし、1学期と比較して設問1～3の平均値は若干下がっており、第1象限の割合も1学期(96.5%)に対してやや下がっている。設問1～3に関しては「④そう思う」や「③ややそう思う」の回答数が数%減り、「②あまりそう思わない」が数%増えているようだ。このアンケートだけから原因を推測することはできないが、今後も注意深く見ていく必要があると感じる。設問4に関しては、昨年度は対面授業での学修環境「私語に対する注意や安全面への配慮」だったのに対し、今年度はオンライン授業の「通信環境や受講環境への配慮」という設問に変更されている。結果は、昨年度の平均値は3.58に対し、今年度は3.56であり、①から④の回答数の比率もほとんど変わらなかった。「④そう思う」と「③ややそう思う」の回答数が95.4%であったため、オンラインで授業での学修環境についても、対面授業と同等であったと考えられ、大きな問題はなかったと考えられる。設問5に関しては、昨年度と比較して平均値がかなり上昇している（2.05→2.26）。「①30分未満」が28.3%から15.2%に減少し、「③2～4時間」が17.7%から24.7%と増加しており、同年度の1学期2.02と比較しても上昇しているため、この学期もオンライン授業ではあったが、学生が積極的に学修を進めるようになった結果かもしれない。設問6についても、昨年度と比較して若干上昇しているがほとんど差はない。1学期と同様にシラバスの周知が足りていない結果かもしれないため、今後、推進していきたい。また、このアンケートの回答率だが、2224/2723=81.7%であり、昨年度の2学期(82.1%)とほぼ同程度であり1学期(77.6%)より上昇している。ただし、それほど高い値ではないため、正確なデータとすべく今後も改善していきたい。なお、学科別のデータも示されているが、本短大はほとんどの科目が両学科共通科目であるため、ほぼ同一の科目についてのアンケート結果となっている。設問の平均値についての差は0.01～0.04とほとんど同一であり、特筆すべき点は見られなかった。

集計	短期大学部
----	-------

履修人数	1,319
回答者数	1,005

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.62	672	292	38	3	0	1,005
			66.9	29.1	3.8	0.3		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.68	725	240	35	5	0	1,005
			72.1	23.9	3.5	0.5		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.60	682	260	52	11	0	1,005
			67.9	25.9	5.2	1.1		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.53	646	261	87	11	0	1,005
			64.3	26.0	8.7	1.1		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	1.89	35	160	472	338	0	1,005
			3.5	15.9	47.0	33.6		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.44	502	451	45	7	0	1,005
			50.0	44.9	4.5	0.7		



区分	短期大学部
----	-------

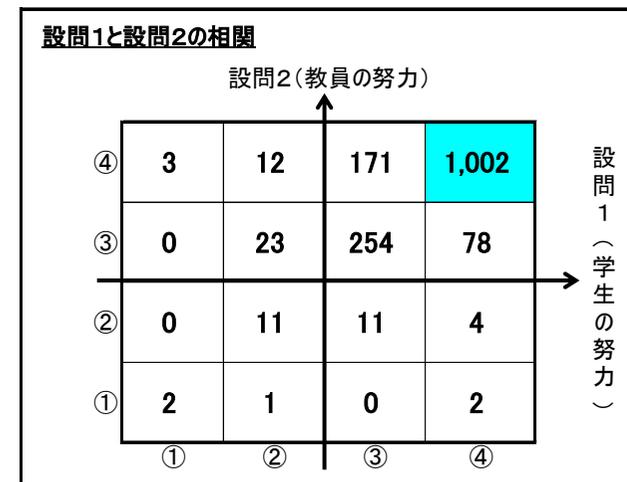
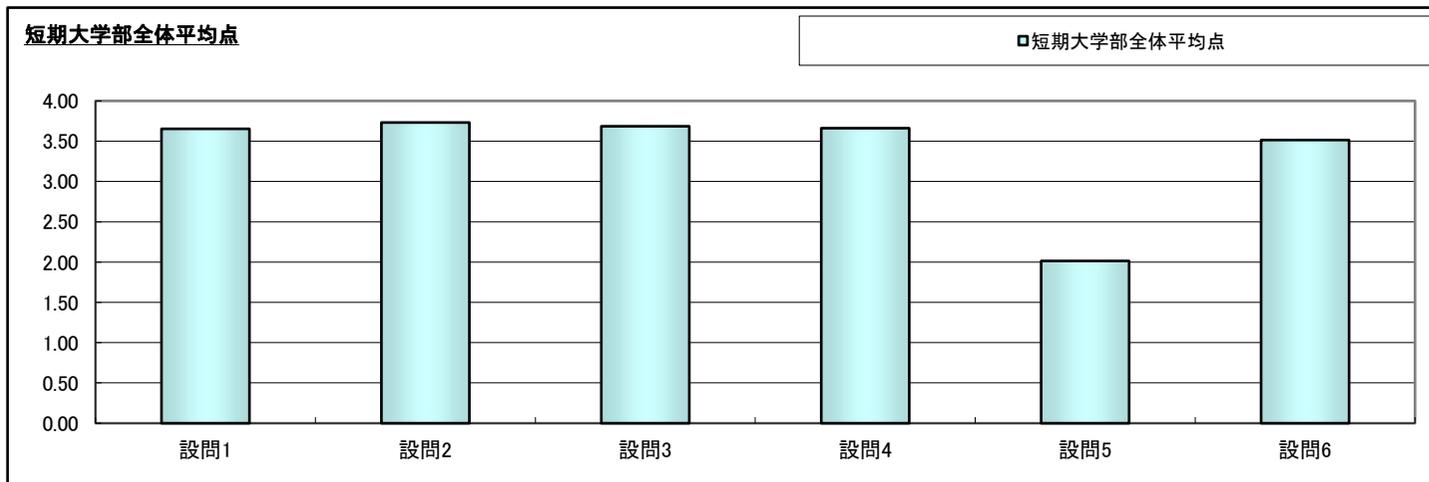
改善計画等

すべての設問の平均値において、昨年度の同学期（2019年度3学期）と比較したところ、わずかに下降しているがほとんど変化はない。とくに設問1～3に関しては、今年度も「④そう思う」の回答が65%以上を占めており、また、設問1と設問2の相関においては93.4%（=939/1005）が第1象限にあるところから、学生と教員が相互に努力して授業を展開していたことがうかがえる。設問4の学修環境に関しては、昨年度の同設問と比較して3.64から3.53と0.11減少している。2019年度の3学期からの変化を確認すると、4期連続で下降しており、授業中の私語などの不満は他の卒業時アンケートや在学学生アンケートでも一定数言われていることから、学修環境の不満が現れているのかもしれない。より、徹底した指導が必要だと考えられる。さらに、設問5に関しては、6つの設問の中で昨年度と比較してもっとも平均値が下降している（3.64から3.53）。「③2～4時間」および「④4時間～」が10%以上減少し、その分「②30分～2時間」の割合が上昇している。コロナ禍での授業ということも影響があったかもしれないが改善を促していきたい。また、このアンケートの回答率だが、1005/1319=76.2%であり、昨年度の3学期(71.4%)と比較すると良くなっているが、8割を下回っていることは問題だと思われる。オンライン授業の影響かもしれないが、正確なデータを得るため学生だけでなく教員へも注意を促していきたい。なお、履修人数が昨年度の同時期の2036人から1319人に約半減しているのは何か理由があるのか確認しておきたい。なお、学科別のデータも示されているが、本短大はほとんどの科目が両学科共通科目であるため、ほぼ同一の科目についてのアンケート結果となっている。設問ごとの平均値についても確認してみたが、やや経営情報学科が高い値の設問（設問4が3.53（商）と3.57（経営情報））もあるが、ほとんど同一であり、特筆すべき点は見られなかった。

集計	短期大学部
----	-------

履修人数	2,087
回答者数	1,574

設問	設問文	平均点	回答数(人)／回答率(%)				無効回答	有効回答
			④	③	②	①		
1	あなたはこの授業に意欲的に取り組みましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.65	1,086	436	47	5	0	1,574
			69.0	27.7	3.0	0.3		
2	学生に理解させようとする教員の熱意・意欲を感じましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.73	1,188	355	26	5	0	1,574
			75.5	22.6	1.7	0.3		
3	この授業は内容がよく理解できるように工夫・配慮されたものでしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.69	1,134	392	41	7	0	1,574
			72.0	24.9	2.6	0.4		
4	学修環境は適切でしたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.66	1,103	417	46	8	0	1,574
			70.1	26.5	2.9	0.5		
5	授業時間以外で、この科目の授業1回当たりの平均的な学修時間はどの程度でしたか。(学修時間には、予習・復習・課題のほか、レポート課題作成、プレゼンテーションの発表準備、休み時間に関連事項のディスカッションをした、通学時間に関連事項を検索したなど全て含みます。) ④4時間以上 ③2～4時間未満 ②30分～2時間未満 ①30分未満	2.01	133	261	675	505	0	1,574
			8.4	16.6	42.9	32.1		
6	あなたはこの授業において、シラバスに示されている学修到達目標を達成できましたか。 ④そう思う ③ややそう思う ②あまりそう思わない ①そうは思わない	3.51	882	631	50	11	0	1,574
			56.0	40.1	3.2	0.7		



区分	短期大学部
----	-------

改善計画等

すべての設問の平均値において、昨年度の同学期（2019年度4学期）と比較したところ、若干の上昇がみられているがほとんど変化はない。設問1～3の平均値は0.1程度若干上昇しており、また、設問1と設問2の相関においては95.6%（=1505/2087）が第1象限にあり、学生と教員が相互に努力して授業を展開していたことがうかがえる。設問4に関しては、今年度はオンライン授業での学修環境も含んでいるため注意深く見守る必要があるが、昨年度の平均値は3.61に対し、今年度は3.66であり、ほとんど変化がなかった。オンラインで授業での学修環境についても、対面授業と同等であったと考えられ、大きな問題はなかったと考えられる。また、設問5の学修時間に関しては大きく平均値が減少しており、原因は「②30分～2時間」と「③2～4時間」が10%程度減り、その分「①～30分」が7%、「④4時間～」が3%増えていることから、学修時間は減らしている学生と長時間行っている学生がいるという二極が進んでいるように見える。まずは学修時間を減らしている学生に対して対策が必要だと考える。設問6に関しても、昨年度と比較して若干上昇しているがほとんど差はない。ただし、今年度の1学期からの連続した変化を確認すると1学期から3.80、2学期が3.40、3学期は3.44、そして今学期が3.51と年間を通してわずかずつ上昇している。より学修目標を到達できたと考える学生が増えていることであり、望ましい結果ではある。残念ながら、このアンケートの回答率は、 $1574/2087=75.4\%$ となっており、今期はかなり低い数字となってしまっている。最後の数週間が原則オンライン授業ということになってしまったことが影響したのかもしれないが、正確なデータとするべく今後も改善していきたい。なお、学科別のデータも示されているが、本短大はほとんどの科目が両学科共通科目であるため、ほぼ同一の科目についてのアンケート結果となっている。設問の平均値についての差は0.00～0.03とほとんど同一であり、特筆すべき点は見られなかった。